

アリアン5打上成功

2010年10月28日、2010年4度目、39回目(通算53回目)連続成功となる、アリアン5の打上ミッションが無事成功しました。フランス領ギアナELA-3打上げエリアから、定刻の午後6時51分にリフトオフし、38分後、搭載した2つの通信衛星W3BとBSAT-3bの切り離しに成功しました。打上ペイロードは、衛星2機分の重量7,460kg含めて約8,260kgでした。

W3Bはアリアンスペースが打ち上げるEutelsat社からの25回目の衛星で、広帯域のTV放送向け衛星利用を予定しております。Thales Alenia Spaceの4000衛星プラットフォームをベースとし、ヨーロッパ、中東、中央アジア、アフリカ、インド洋をカバーし、設計寿命は15年。当初は東経16度に置かれ、その後東経7度へ移動し、W3Aとのコロケーションを予定しております。

BSAT-3bはLockheed Martin Commercial Space SystemsがB-SAT社から発注を受けた衛星で、今回はアリアンスペースにとって7回目となるB-SAT社衛星の打ち上げとなりました。Lockheed Martin社のA2100 Aプラットフォームをベースとして、重量2,060kg、130ワット Ku-band12本の中継器(同時使用8本)を搭載しており、設計寿命15年、DTHサービス利用を予定しております。■



▲ Ariane 5による W3B and BSAT-3b打上の瞬間
(写真提供:アリアンスペース社)